



AEON

株式会社イオンファンタジー

証券コード：4343



Aeon
Fantasy

AeonFantasy Report

第22期 株主通信

2017.3.1 - 2018.2.28

株主・投資家の皆さまへ

当期の事業状況

当社は2017年4月12日に中期経営計画(2017年度～2019年度)を発表し、ビジョンを「遊びを通じて、“家族の笑顔” “楽しい”そして“子どもの健やかな成長”を提供するファミリーエンターテインメント企業」と再設定いたしました。2018年2月期は、その計画を達成すべく成長拡大に向け取り組んでまいりました。

2018年2月期は、国内において好調部門の更なる拡充を図るとともに、店舗活性化の推進に取り組みました。また、海外においても新規出店を推進する一方、国内、海外ともに不採算店舗の閉店を実施したことにより2018年2月末の店舗数は、国内459店舗、海外389店舗の合計848店舗(直営店840店舗、FC等8店舗)となりました。

当期の連結業績は、売上高は721億74百万円(前期比10.9%増)と国内既存店が好調に推移していることや、海外での出店による売上拡大などにより7期連続の増収かつ過去最高となりました。営業利益は59億70百万円(同58.4%増)と、各セグメントとも大幅な増益により連結で4期連続の増益、経常利益は55億98百万円(同60.0%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は29億86百万円(同75.9%増)と、いずれも2007年2月期以来11年ぶりの過去最高となりました。また、中期経営計画

(2017年度～2019年度)の3年目の利益計画を初年度である当期で達成いたしました。

国内事業の実績

国内事業は、遊戯機械売上が年間を通して好調に推移し、当期の既存店伸び率は10.3%増となり、2015年9月より30ヶ月連続でプラスとなりました。部門別ではプライズ部門が既存店伸び率20.2%増と、引き続き大きく伸ばしております。お菓子メーカーや映画作品、人気YouTuberとのコラボなどによる当社限定のオリジナル景品を導入拡大したことと、YouTubeでの当社関連動画の年間再生回数が9,000万回を超えたことが、売上の底上げに貢献いたしました。

新たな取り組みとして4月に導入した「よくばりパス」(一定時間を定額で遊び放題)はお客さまより好評を得ております。新会員制度「モーリーフレンズ」は、順調に会員数が増加いたしました。新業態としては、人気幼児番組をテーマとした「にこはぴきつず NHKキャラクターとあそぼう」や健康麻雀「東一曲」の1号店をそれぞれオープンいたしました。また当期は8店舗の新規出店と、42店舗の店舗活性化を実施いたしました。活性化店舗の売上高は前年比15.0%増と着実にその効果が表れております。

連結業績ハイライト

売上高

(単位:百万円)

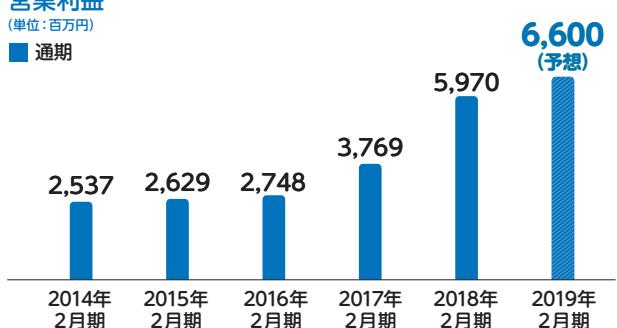
■ 通期



営業利益

(単位:百万円)

■ 通期



以上の結果、国内事業における当期の業績は、売上高588億19百万円(前期比7.8%増)、営業利益56億28百万円(同52.7%増)となりました。

海外事業の取組み

海外事業では当期に78店舗の新規出店を行い、連結売上における海外売上比率は18.9%となりました。また、営業利益は3期連続の黒字となりました。

中国事業は、当期において新たに江西省、福建省へ進出し44店舗の新規出店を行い、2018年2月末の店舗数は200店舗となりました。

アプリ会員システムの会員数は2月末で約136万人と順調に増加しております。また、今後中国でのキャッシュレス化進行をにらみ、店舗におけるキャッシュレス化の実験を実施するなど、新たな取組みにも着手いたしました。

アセアン事業は、当期に34店舗の新規出店を行いました。マレーシアは当期の売上高既存店伸び率が9.8%増と好調を維持しており、営業利益も大幅に増益となっております。また、フィリピン、インドネシアともに営業利益の増益を着実に確保しております。タイは売上高既存店伸び率が16.2%増と順調

に回復しており、営業損失は前期から改善いたしました。また、新会社を設立したベトナムにおいては、イオンベトナムから12月までに全9店舗の譲り受けを完了し直営化いたしました。

以上の結果、海外事業における当期の業績は、売上高137億28百万円(前期比30.7%増)、営業利益は3億46百万円(同321.9%増)となりました。

2018年度の見通し

2019年2月期は、好調が続く国内事業において遊戯機械の品揃えを更に拡充し、確実に増益を図るとともに、インドアプレイグラウンド等の新業態の開発や、新たに開始したネットクレーンゲーム事業の確立を図ってまいります。また、中国事業及びアセアン事業において100店舗以上の積極出店を計画し更なる拡大を推進してまいります。

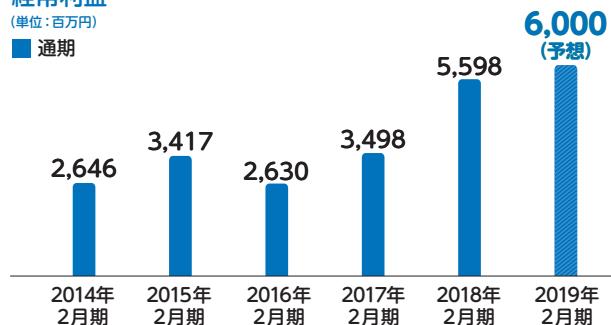
以上により、2019年2月期の連結業績予想は、売上高777億円(前期比7.7%増)、営業利益66億円(同10.5%増)、経常利益60億円(同7.2%増)、親会社株主に帰属する当期純利益33億円(同10.5%増)を見込んでおります。

今後とも株主の皆さまの一層のご支援・ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

経常利益

(単位:百万円)

■ 通期



親会社株主に帰属する当期純利益

(単位:百万円)

■ 通期



トップメッセージ

ごあいさつ

株主の皆さまにおかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。このたび前任の片岡尚に代わり代表取締役社長に就任いたしました藤原信幸です。就任にあたり株主の皆さまに謹んでご挨拶申し上げます。

当社は、2017年4月に発表した中期経営計画の利益目標を初年度で達成するなど、極めて順調な事業活動を展開しております。この強固な事業基盤を引き継ぐとともに、10年前にゼロから立ち上げた中国事業を200店舗体制に育てた経験などを活かし、さらなる成長の加速と企業価値向上を目指してまいります。

今後とも変わらぬご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長

藤原信幸



Profile

生年月日 1968年8月20日

2004年5月 当社 入社

2005年9月 業態開発グループ マネジャー

2006年9月 海外プロジェクト マネジャー

2008年1月 イオンファンタジー北京
(現 イオンファンタジー中国) 董事副総経理

2011年3月 イオンファンタジーマレーシア 取締役

2012年1月 イオンファンタジー北京
(現 イオンファンタジー中国) 董事総経理

2013年1月 同社 董事長総経理

2014年1月 同社 董事長

2015年9月 当社 中国事業責任者(現任)

2017年5月 当社 取締役(現任)

中国で培った“スピード感”で、経営のさらなるグローバル化に挑み 「アジアNo.1の屋内型ファミリーエンターテイメント企業」を目指します。

Q. これまでの経歴についてお聞かせください。

外食・サービス産業など数社での経験を経て、2004年に入社しました。当初は新規事業の開発などを手掛けていましたが、2007年に当社にとって海外初進出となる中国事業の立ち上げに携わることになり、以来中国事業の拡大に全力を注いでまいりました。2012年からは中国事業の責任者となり、今年2月にはおかげさまで中国において200店舗体制を達成することができました。

Q. 中国出店第1号店の思い出は？

当時の中国は、北京オリンピックを控えてさまざまな規制が非常に厳しく、なかなか思うように事を進められませんでした。店舗の近くまでトラックを乗り入れることもままならず、遊戯機械の搬入も夜間しか許されませんでした。エレベーターも満足に使える状況の中、100台以上の遊戯機械を人海戦術で2階の店舗まで運び入れ、なんとか無事にオープンにこぎ着けることができました。オープンまでの道のりは楽ではありませんでしたが、今となっては良い思い出ですね。

Q. 中国事業が短期間で大きな成果を挙げた要因は何でしょうか？

最大の要因は、ハードではなくソフトで勝負してきたということだと思います。日本でも中国でも、保護者が「安心・安全・清潔」な施設で子どもを遊ばせたい、というニーズは共通しています。遊戯機械や店内を常に清潔に保つのはもちろん、怪我をしないようプレイラウンド内のおもちゃの家具の角を削って丸みを持たせるなど、目立たないところにもかなりのコストをかけ、安全な遊び場を提供するというスタンスを徹底しています。

子どもたちに対しても、常に遊戯機械を入れ替えて店舗の鮮度を保ったり、週末にはキャラクターが店舗に遊びに来るなど、飽きられないための仕組みを多数用意しています。イベント担当者は、日本の有名テーマパークなどで活躍していた講師から厳しい訓練を受け、日本と同等以上の質の高いパフォーマンスを提供できるようこだわっています。

近年は現地資本、韓国、台湾などの専門家が、当社の事業領域に参入し、莫大なお金をかけた立派な施設を相次いで開業しています。しかし、ハードにどれだけコストをかけていても、人材の水準を含めたソフト面では我々

トップメッセージ

が数段階上にあると自負しており、実際にお客さまからもそのような評価をいただいています。

Q. 社長就任にあたっての抱負をお聞かせください。

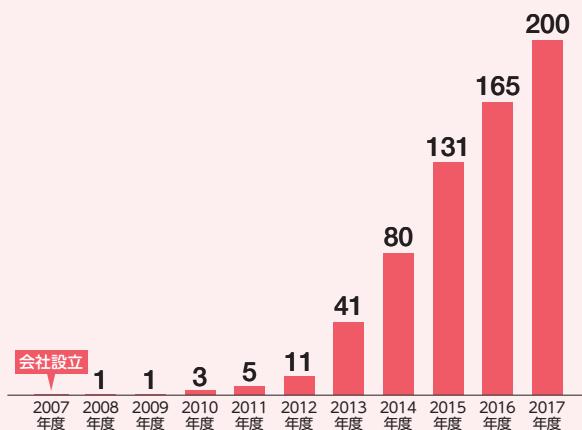
私が中国事業を育てる上でもっとも大切にしてきた要素の一つが、「スピード感」です。成長著しい中国市場では、企業間競争も日本市場とは比較にならないほどの厳しさです。その環境で勝ち抜くためには、変化することや失敗することを恐れずに、スピード感を持って事業に臨まねばなりません。この経験を日本にも持ち帰り、今まで

の社内の常識を覆すほどのスピード感を植え付けたいと考えています。言葉も文化も違う中国でできたことが、日本でできないはずがありません。必ず実行できると確信しています。

私は以前から前任の片岡に対して、「中国事業を、いつか日本事業を超える規模に成長させてみせます」と言い続けてきました。そんな私を後継者として指名してくれたということは、やはりイオンファンタジーを日本国内だけにとどまっている企業ではなく、グローバルな企業に成長させてほしいという思いがあったからだと思います。日本市場で培った安心・安全・清潔という強みを武器として、中国やアセアンでの事業展開を加速し、「アジアNo.1の屋内型ファミリーエンターテインメント企業」という目標を早期に実現したいですね。

中国事業の店舗数推移

(単位：店)



Q. 当面はどのようなことに取り組みますか？

まずは片岡とともに策定した中期経営計画をさらにブラッシュアップしたいと考えています。3年後の収益目標を初年度で早くも達成してしまいましたから、目標を上方修正するとともに、その達成に向けた事業計画を速やかに策定しなければなりません。成長著しい中国やアセアンなど海外事業ばかりがクローズアップされがちですが、今でも当社グループの収益の大部分を支えているのは国内事業です。国内外のバランスを

新規事業にも積極的に挑戦します。 すでに仕込んでいる案件があるので、楽しみにしてください。

取りつつ、お互いの強みを活かしていくことでグループ全体をより強く、より大きく育てていきたいと考えています。新規事業にも積極的に挑戦します。いくつか水面下で仕込んでいる案件があるので、ぜひ楽しみにしていただければと思います。

これまでも大きなプレッシャーを感じる局面は何度もありましたが、そのたびに自らにこう言い聞かせて、乗り越えて来ました。これからもこの信念を胸に、皆さまのお力添えをいただきながら、全力で経営に取り組んでまいります。

Q. オフタイムはどのように過ごされていますか？

中国では時間があればバドミントンやゴルフを楽しんでいました。中国と言えば卓球というイメージが強いかもしれませんが、バドミントンもすごく盛んで、みんなとても上手なんです。私も多少腕に覚えがあるので(学生時代にバドミントンで国体に出場した経験があります！)、たまに現地のスタッフたちと結構白熱した試合をしていました。日本ではバドミントンをやる機会が減ってしまいそうで、ちょっと寂しいですね。

Q. 大切にしている価値観はどのようなものですか？

私の信念は、「明日の来ない今日はない」ということです。今がどんなに苦しくても、明日は必ずやってきます。

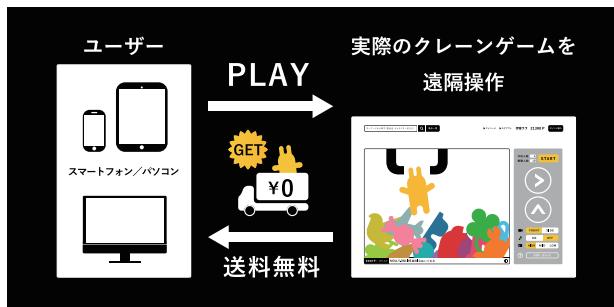


いつでもどこでもクレーンゲームを楽しめる 「MOLLY.ONLINE」のサービス開始！

■ モーリーオンラインサービス概要

2018年3月よりパソコンやスマートフォン、タブレットを使用して、場所や時間を選ばずにクレーンゲームをインターネット上で遊べる「MOLLY.ONLINE」のサービスを開始いたしました。お客さまがインターネット上でクレーンゲームを遠隔操作し、獲得した景品がご自宅に配送されます。

- 1 365日24時間いつでもどこでも利用可能！
- 2 操作性が高いためストレスを感じることなくプレイ
- 3 オリジナル景品を含む豊富な商品展開



新業態、「飲まない、吸わない、賭けない」がモットーの 健康麻雀「東一曲」1号店がオープン！

2017年8月「健康麻雀 東一曲松戸西口店」がダイエー松戸西口店にオープンいたしました。健康麻雀は国内シニア人口の増加に伴い、ますます関心が高まると予想されます。当社は日本プロ麻雀連盟と業務提携を結び、健康麻雀の普及と「東一曲」の多店舗展開を強化してまいります。



健康麻雀とは？

「飲まない、吸わない、賭けない」をモットーに、健康的に麻雀を楽しむことをコンセプトにしています。大学教授による研究では、高齢者の認知症予防効果が実証されています。



イオンファンタジー中国が 「中国文化遊楽協会」より 3部門を受賞！

イオンファンタジー中国は「中国文化遊楽協会」より2017年度「優秀企業賞」「優秀遊楽場所経営賞」を、藤原信幸董事長は「優秀経営者賞」を受賞いたしました。「優秀経営者賞」は2015年、2016年に続き3回目の受賞。外国人経営者の3年連続受賞は史上初となります。

受賞内容

- 1 「優秀企業賞」 永旺幻想（中国）児童遊楽有限公司
- 2 「優秀遊楽場所経営賞」 永旺幻想（中国）児童遊楽有限公司
- 3 「優秀経営者賞」 藤原信幸董事長

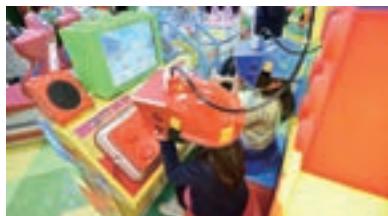
3年連続受賞！外国人経営者の3年連続受賞は史上初！



子ども向け VR ゲーム機を日本と 中国 300 店舗で 3 月より稼働開始

グリー株式会社と共同で、世界初(※)のアミューズメント施設専用子ども向けVRゲーム機を開発し、国内200店舗、中国100店舗で稼働開始いたします。

※子ども向けの単眼HMD(ヘッドマウントディスプレイ)を採用したアミューズメント施設専用筐体としては世界初の製品となります。



新しい遊び方の提案 『よくばりパス』を導入

専用ICカードをゲーム機付属のカードリーダーにタッチすると一定時間ゲーム機で遊ばまれるシステム『よくばりパス』を2017年4月より全国99店舗に導入しました。従来の「1回100円」のモデルから「時間制定額」という新しい遊びの選択肢を提案します。



他社とのコラボによる 当社オリジナル景品の展開を強化

ミニストップとのコラボによる『ソフトクリームスクイーズ』や映画『HiGH&LOW』とのタイアップによるグッズなど、当社でしか手に入らないオリジナル景品の展開を強化しました。特に人気YouTuber「東海オンエア」『水溜りポンド』などのオリジナルプライズゲーム用景品は大きな話題を呼びました。



社会貢献活動

株式会社イオンファンタジーでは、地域社会に根ざす「良き企業市民」としての社会的責任を果たすべく、様々な環境保全・社会貢献活動に取り組んでいます。

ファンタジースマイルデー



「毎月11日はあそんで募金」

毎月11日、店内にある対象遊具で遊んでいただいた売上の10%相当金額を東日本復興支援活動、子ども支援活動、環境保全など様々な支援活動に役立てています。

子ども支援活動

社会福祉施設等支援活動

社会福祉施設の子どもたちをお店にご招待したり、当社キャラクターのララちゃん・イオくんによる社会福祉施設への訪問活動を実施しています。この活動は日本だけでなく、海外子会社でも実施しています。



環境保全活動

ニホンヤママネを守る活動

ニホンヤママネは森林の樹上を生活圏とする体長8cm程の夜行性の哺乳類で、日本の天然記念物に指定されています。ヤママネが生活する森林を守るため日本経団連自然保護基金を通じ「ニホンヤママネ保護研究グループ」を支援しています。



「ララちゃんのハートフルギフト」実施

日本全国から集まった3,587個のぬいぐるみをフィリピンの子どもたちに寄贈

当社が運営するファミリー向けアミューズメント施設「モーリーファンタジー」[PALO] を通じて寄贈されたメッセージカードとぬいぐるみをフィリピンの子どもたちに届けました。

この活動は特定非営利法人国際子供友好協会のご協力のもと2017年9月に実施されました。



会社概要

(2018年2月28日現在)

商号	株式会社イオンファンタジー		
本店所在地	千葉県千葉市美浜区中瀬一丁目5番地1 TEL:043-212-6203 FAX:043-212-6840		
ホームページ	https://www.fantasy.co.jp/company/		
設立	1969年10月(実質上の設立1997年2月)		
資本金	17億4,713万9千円		
事業内容	ショッピングセンター内「アミューズメント施設」及び「インドアプレイグラウンド」の運営		
従業員数	1,617(7,767)名(連結) ※カッコ内は、契約社員・パートタイマーを含む人数です。		
店舗数	848店舗(連結) (日本459店舗、中国200店舗、マレーシア85店舗、タイ39店舗、フィリピン39店舗、インドネシア15店舗、ベトナム9店舗、カンボジア2店舗)※FC等を含む		
役員	代表取締役社長	藤原	信幸
(2018年5月15日現在)	常務取締役	新田	悟
	常務取締役	藤原	徳也
	取締役	田村	純宏
	取締役	梶田	茂
	取締役	高野	恭子
	取締役	小岩	渉
	取締役	大矢	和子
	取締役	小風	明
	常勤監査役	藤原	雄三
	監査役	中野	信雄
	監査役	杉本	茂次
	監査役	伊藤	克彦

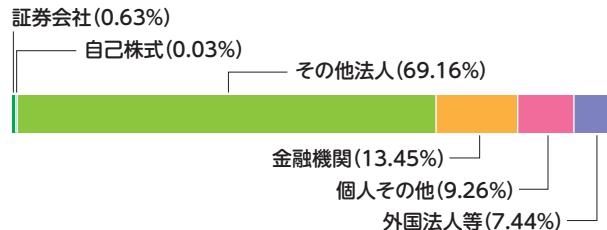
株式状況

(2018年2月28日現在)

発行可能株式総数	50,000,000 株	
発行済株式の総数	19,713,825 株	
株主数	11,181 名	
大株主(上位11名)	当社への出資状況	
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
イオン株式会社	12,911	65.52
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,159	5.88
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	634	3.22
資産管理サービス信託銀行株式会社(証券投資信託口)	192	0.98
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	168	0.86
GOVERNMENT OF NORWAY	167	0.85
GOLDMANSACHS INTERNATIONAL	117	0.59
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	117	0.59
マックスバリュ西日本株式会社	114	0.58
イオンフィナンシャルサービス株式会社	114	0.58
イオンモール株式会社	114	0.58

(注) 持株比率は自己株式(6,466株)を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況



最新のIR情報はホームページにてご覧いただけます。

<https://www.fantasy.co.jp/company/ir/>

株主優待制度のお知らせ

株主の皆さまにご利用いただきやすい優待制度を設けています。
魅力ある株主優待を、ご家族でご利用ください。

2月末日現在でご所有株式数
100株以上1,000株未満の株主さまに

特典1 3,000円相当の株主ご優待券を進呈

+

特典2 「魚沼産コシヒカリ新米3kg」の進呈

※ミディ胡蝶蘭については6月下旬前後、イオンギフトカードについては
8月上旬前後、新米については10月下旬前後の発送を予定しております。

株主ご優待券
対象施設

- ・モーリーファンタジー、モーリーファンタジーf、PALO、NOSICA
(メダル、メダル有料イベント、体感ゲーム、定置乗り物、メリーゴーランド、スキップガーデン、
わいわいばーく、ボールプール) ※一部対象外のゲーム機がございます。
- ・キッズーナ、東京子ども区こどもの湯、カフェもりっちゃん、にこはぴきっず (施設利用料金のみ)

2月末日現在でご所有株式数
1,000株以上の株主さまに

特典1 6,000円相当の株主ご優待券を進呈

+

特典2 イオンギフトカード(4,000円)又は
「ミディ胡蝶蘭」又は
「国産有名ブランド米新米」の進呈
(魚沼産コシヒカリ新米5kg等の中からいずれかひとつ)

IRカレンダー



株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで	株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
基準日	期末配当、定時株主総会 2月末日 中間配当 8月末日 (そのほか必要がある場合には、あらかじめ公告いたします)	郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店および 全国各支店で行っております。
定時株主総会	5月	電話照会先	☎ 0120-782-031
公告方法	電子公告 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。 当社の公告はホームページ(https://www.fantasy.co.jp/)に掲載いたします。	上場市場	東京証券取引所市場第一部(証券コード: 4343)

木を植えています
私たちはイオンです



環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用しています。